

## 男女共同参画

「決めつけてない？男女の役割」  
「すぐできるパートナーになるために」

企画課男女共同参画推進室

☎ 23 1 3 9 1 7

男女共同参画社会とは、性別に関わらず、誰もが個性と能力を最大限に発揮できる社会です。その実現には、根強く残る固定的性別役割分担意識を解消することが大きな課題といわれています。

固定的性別役割分担意識を表す「男は仕事、女は家庭」という考え方は、徐々に減ってきていますが、今もまた、職場や家庭、地域など、さまざまな場面で見受けられます。

まずは、どのような意識が根付いているのか認識することが大切です。知らない間に「女性の役割」「男性の役割」と決めつけていることがないか、身近な例で考えてみましょう。

### 職場で

- 男性が育児休暇をとることとは恥ずかしい？
- 子どもが病気になるたときは母親が仕事を休むべき？

○責任者や管理者は男性の方がよい？

○お茶を出すのは女性の方がよい？

### 地域で

○自治会の行事に夫の名前で妻が参加している？

○地域付き合いは主に女性がするもの？

○学校行事に出席するのは女性の役目？

### 家庭で

○家事や育児は女性の仕事？

○男性がスーパーマーケットで買い物する姿は気の毒？

○妻が毎日料理をするのは当然？

自身の考えと一致した項目は、本当に女性(男性)でないといけないものでしょうか。お互いを尊重し、誰もが生き生きと輝くために、より良いパートナーシップを築いていく方法を考えていきましょう。